

本日の地鎮祭、まことにおめでとうございます。

鹿児島県内 2 番目の規模と伺っております。

この場所は平成 5 年にゴルフ場として県の許可を受け、ゴルフ場としての採算が取れないとのことで長期に亘って工事が中断しておりました。

平成 21 年 11 月に養豚場建設計画が明らかになり、地元自治会は全て反対の意思表示をしました。

平成 22 年 7 月の大雨で永水地区の水田は大きな被害がありました。

その間、永水地区水路組合と鎌田建設さんとは意見の対立がありましたが、平成 24 年 11 月に鎌田建設さんは養豚場建設計画を断念され、

- ① 今後は地域に貢献できる事業に取り組むことと地域住民に喜ばれる施設を作る。
- ② 地域住民に迷惑を及ぼす施設は作らない。
- ③ 新規計画を立てるに当たっては地域住民に相談する。

ことを約束いただきました。

太陽光発電施設の計画に当たりましては約束事項を守っていただき、丁寧な説明を受けました。

地元自治会、地元水路組合とは誠実な協定書を締結いただきました。

今後の懸念が全く無いわけではございません。太陽光発電施設は今後、25 年ほど、稼働します。私たちの次の世代にトラブルが起こらないようにとの意図がこの協定書には込められています。

未永く、地元との円満な関係、地元支援の姿勢を持ち続けてくださいますようお願いしまして私のお祝いの言葉といたします。